

身近な薬草

島山 敏

(花岡町神山
元農業改良普及所長)

ドクダミ

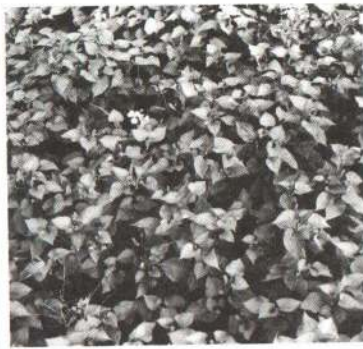
利用部分(全草)

各地の陰地に自生している多年草で民間薬としてなじみの深い薬草である。

また、ドクダミの花は雌しべ、雄しべをもちながら種子はできない変わった植物で地下茎によって繁殖する。

採取は、花の咲いている期間に地上部から刈り取り、水洗いして乾燥する。

また、ドクダミは特有の臭気と



抗菌性をもっているが、乾燥すれば臭気は消える特性をもっている。利用は、生葉は化膿性はれもの吸い出し、蓄膿症などのほか、乾燥葉は煎じ用として便秘症に効果が高いことで知られている。

オウレン

利用部分(根茎)



日本特産の薬用植物で、キンポウゲ科の常緑多年草である。県内においても山岳地帯の北側傾斜地の木陰に自生がみられる。草丈は十センチ程度で四月から五月にかけて花茎に淡緑色の花をつける。

また、葉形によってセリバオウレン、ミツバオウレンなどに区別されている。

近年、環境に適した地方では杉樹林、広葉樹林の下の作として栽培

が進んでおり、日本薬草の中では輸出のエキスである。利用は根茎を乾燥して用いられるが、主に健胃剤、整腸剤のほか古くから民間においては煎じ薬として胃のもたれに効果が高いといわれ、極めて重要な薬草として知られている。

イカリソウ

利用部分(全草)

山地、丘陵などに自生する多年草である。草の高さは三十センチ程度、花は四月下旬から五月上旬にかけて淡紅色または黄白色の可憐な花をつけ庭先などの観賞用には最適である。



薬用部は開花時に地上部を刈り取り乾燥して用いられるが、昔から民間薬では強壯剤、強精剤の霊草として珍重されているほか、最近、イカリソウ薬酒としても関心が高まっている。

ハチ公物語

忠犬ハチ公のふるさと「大館」を売り出そう

7月11日から当市でロードショー

監督 神山征二郎

出演 仲代達矢、八千草薫

柳葉敏郎、石野真子

山本 圭、岸部シロー

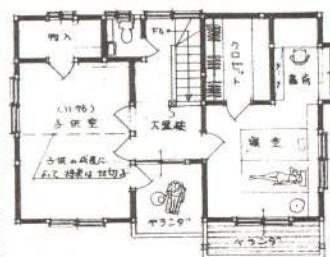


【設計主旨】
「子供たちが、伸び伸び育つような住まいを」。こんな願いをこめて子供の成長をテーマとした住宅を提案します。

- ・リビングテラスのある住まい
- ・テラスとダイニング、リビングを結びつけて広がりのあるリビングスペースとして積極的に利用する住まいとしています。



1階床面積 63.1㎡
2階床面積 56.7㎡
延床面積 119.8㎡ (36.2坪)



2階



1階

- ・家のシンボルとして、ホールに大黒柱を用いています。
- ・外壁に杉板(防虫防虫塗装3回)、屋根に銅板緑青を見えています。住まいの個性化を表現しています。
- ・使いやすい家事室——台所のすぐ隣りにあり、脱衣室で脱いだ汚れ物が洗たく機側からすぐ取り出せます。

◆木造建築設計コンペについては

有浦5丁目木材会館内 木造建築設計競技事務局 ☎42~1124へ